

令和5年度「五戸町の子育て支援に関するアンケート」結果について

令和6年2月
五戸町総合政策課

1 調査目的

各事業の見直し及び第2期五戸町総合戦略におけるKPI「子育て世代の住民満足度」の参考とするため

2 調査対象

804世帯（令和5年7月1日時点で町内に住所を有する子育て世帯(中学3年生以下のお子さんがいる世帯)）

3 調査方法

小中学生がいる世帯：小中学校での配布（小学校561枚、中学校319枚）※人数分

乳幼児・区域外通学生徒がいる世帯：郵送での配布（189枚）※世帯数分

※調査票が複数枚（子どもの人数分）届いた世帯については、1枚のみ回答を記入し、残りの調査票は「別の調査票で回答済」にチェックを入れたうえで、すべての調査票を回収することとした

4 実施期間

小中学生がいる世帯：令和5年8月22日(火)学校へ配布～9月15日(金)回答期限

乳幼児・区域外通学生徒がいる世帯：令和5年8月28日(月)郵送～9月15日(金)投函期限

5 回収状況

対象804世帯に対して、回収621世帯（回収率77.2%）

※枚数の場合、配布1,069枚に対して、回収782枚（回収率73.2%）

6 子育て世代の住民満足度（KPI）

66.7%（有効回答598件中、子育てに係る経済的支援全体の満足度について「非常に満足」「満足」と答えた割合）

※前年度より0.5%増

7 その他調査結果

次頁以降参照

令和5年度「五戸町の子育て支援に関するアンケート」(回収率)

●対象804世帯に対して、回収621世帯(回収率77.2%)

※調査票の配布・回収枚数については以下のとおり

小学校

区分	合計		
	配布	回収	回収率
五戸小学校	357	310	86.8%
切谷内小学校	50	38	76.0%
上市川小学校	78	67	85.9%
倉石小学校	76	64	84.2%
	561	479	85.4%

中学校

区分	合計		
	配布	回収	回収率
五戸中学校	192	119	62.0%
川内中学校	76	58	76.3%
倉石中学校	51	45	88.2%
	319	222	69.6%

未就学児のみ・区域外通学のみ

区分	合計		
	配布	回収	回収率
郵送	189	81	42.9%

合計	合計		
	配布	回収	回収率
	1,069	782	73.2%

令和5年度「五戸町の子育て支援に関するアンケート」(集計結果)

I (回答者の世帯について)							
1 (家族構成)	夫婦と子ども	339	54.6%	3 (子育て情報源)	広報ごのへまち	420	67.6%
	ひとり親	84	13.5%		町ホームページ	133	21.4%
	三世代家族	174	28.0%		ケーブルテレビ	57	9.2%
	その他	21	3.4%		SNS	47	7.6%
	無回答・無効	3	0.5%		家族・友人・知人	217	34.9%
2-1 (未就学児の人数)	1人	156	25.1%	4 (住んでいる地区)	保育園・学校	268	43.2%
	2人	56	9.0%		新聞・チラシ	40	6.4%
	3人	4	0.7%		その他	28	4.5%
	0人/無回答	405	65.2%		無回答	5	0.8%
2-2 (小学生の人数)	1人	274	44.1%		上大町	16	2.6%
	2人	118	19.0%		下大町	62	10.0%
	3人	9	1.5%		新町	47	7.6%
	4人	2	0.3%		川原町	8	1.3%
	0人/無回答	218	35.1%		博労町	105	16.9%
2-3 (中学生の人数)	1人	203	32.7%		荒町	5	0.8%
	2人	26	4.2%		ひばり野	57	9.2%
	0人/無回答	392	63.1%		蛭川	22	3.5%
2-4 (高校生の人数)	1人	99	15.9%		切谷内	47	7.6%
	2人	9	1.5%		上市川	101	16.2%
	0人/無回答	513	82.6%		豊間内	32	5.2%
					浅田	12	1.9%
				倉石石沢	33	5.3%	
				倉石中市	30	4.8%	
				倉石又重	28	4.5%	
				その他	13	2.1%	
				無回答	3	0.5%	

1.新生児祝金交付事業について

- ・ 2人目、3人目と増える事に生活費が増えるので2人目以降は増額してほしい。
- ・ 以前住んでいた市町村に無い制度。知っていたら1人目から五戸町に住んでいたかもしれないです。
- ・ 赤ちゃんに必要な物を買うのに助かった。

2.多子世帯応援商品券発行事業について

- ・ 50,000円にしないでいいから、3人以上にしないで2人でももらえたらいいのに。
- ・ 小さい子より、高校、大学時代の方が大きいお金がかかります。3人子どもを産んだのは同じですし、中学生以下に限定するのはどうなのかと思います。
- ・ 商品券を使える店が増えてきて助かります。

3.子育てアパート等入居費助成事業について

- ・ なぜ、民間住宅の入居者のみ？若者夫婦世帯でも戸建てに住む人たちとの線引理由がわからない。
- ・ 若者夫婦世帯だけでなく、ひとり親の助成も検討してほしい。
- ・ とてもありがたい取り組みだと思います。対象年齢がもっと広いとうれしいです。

4.乳幼児医療費給付事業について

- ・ 高校生にも受給者証の発行をしてほしい。平日、申請に行けない。
- ・ 高3までになっているのは知らなかった。もう少し告知して欲しかった。
- ・ 所得制限をなくしてほしい。
- ・ 病院に行くことが多いので非常に助かっています。

5.保育料軽減事業について

- ・ 所得制限をなくして欲しい。年収360万円より多いからといって生活に余裕がある訳ではない。
- ・ とても助かりました。引っ越しの時の決め手でした。

子育て支援全体、その他について

- ・ 一時金はとてもありがたいが、子どもを持ちたいと思えるほどではない。町レベルでは難しいかもしれませんが、子育て世帯は経済的にお得、くらいになると、出生数も増えていくと思います。
 - ・ 子育て世代ではない人にも認知してもらうよう、もっと分かりやすく、一覧表にして配布するなど、広めていった方がよいと思う。
- その他、給食費やひとり親支援についての意見が寄せられました。

この度は、当アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

いただいた意見等を参考に制度の見直しを図ってまいります。